

## スタイルを持った大人たちへ。“自分らしい”が見つかる オウンドメディア『ONWARD CROSSET MAG』 2月10日(水)より本格スタート

株式会社オンワード樫山(本社:東京都中央区 代表取締役社長:鈴木 恒則)は、オムニチャネル戦略のさらなる強化・推進に向けて、オウンドメディア『ONWARD CROSSET MAG(オンワード・クローゼット・マグ)』(<https://crosset.onward.co.jp/mag/>)を2月10日(水)より本格スタートします。

『ONWARD CROSSET MAG』は、紙媒体・デジタルそれぞれで展開していた情報発信・顧客接点を一元化し、ブランド・商品情報に加えて新たに多様なコンテンツから繋がりを生み出していくオウンドメディアです。コンセプトは、「スタイルを持った大人たちへ。“自分らしい”が見つかる」。“着る”ことで“生きる”を楽しくするコンテンツづくりと、ブランドを横断したスタイル提案やコラボレーション企画によるアイテム展開など“服を着る楽しさ”を発信していきます。



### ■多様なコンテンツ配信

毎月12本程度のコンテンツを目的別に配信。旬のアイテムを人気モデル着用で見せるコンテンツに、スタッフが連動してアイテムの詳細を発信。SNSとも連動し、お客様がリアルに欲しい情報を発信していきます。ブランドピックアップ、トレンドや注目アイテムなどを始め、アパレル以外のコンテンツも配信していきます。

### ■コラボレーション企画アイテム展開

第一弾として、エディター・高橋志津奈さんと『23区』のコラボレーションパンツ企画を展開。2月10日(水)より「ONWARD CROSSET(オンワード・クローゼット)」にて販売します。

オウンドメディアを通じて既存・新規顧客との接点拡大・アプローチの最適化を図るとともに、リアルとECで一貫した顧客体験価値を提供することで、オムニチャネル化の推進を図っていきます。

お問い合わせ先

本リリースに関して (株)オンワードホールディングス 経営企画 Div.広報 Sec. TEL:03-4512-1070 E-mail:nhn-kouhou@onward.co.jp  
商品プレスに関して 株式会社 impress TEL:03-6451-1039 担当:長谷川

## 【コラボ第一弾】 高橋志津奈 × 『23 区』コラボレーションパンツ企画

”きれいめからカジュアルまで完全網羅した毎日ほしい究極の着まわしパンツ”毎日これはいちやう！一本が出来ました。

雑誌のエディターとして活躍中の高橋志津奈さんとのコラボレーションパンツが発売になります。ウールの特性を最大限に活かして作ったきれいめストレートシルエット。抜群のストレッチ性、形をきれいに保ってくれる、シワになりにくい、自宅で手洗いが可能。こだわりのポイントは 1mm 単位でこだわったやや深めの股上なので、トップスの IN・OUT も決まる、おなかもしっきり見せてくれます。立体的なパターン使いや、センタープレスが脚をまっすぐきれいに見せてくれ、後ろのみのウエストゴム仕様なので脱ぎ着も履き心地も楽ちんなパンツが完成しました。



商品名	: エディターズパンツ
ブランド	: 『23 区』
素材	: ウール 29%、ポリエステル 33%、レーヨン 33%、ポリウレタン 5%
カラー	: ホワイト、ネイビー、ブラックの 3 色
プライス	: 13,500 円(税抜)
サイズ	: 11 サイズ(30,32,34,36,38,40,42,44,46,48,50)
展開店舗	: 2 月 10 日(水)より「ONWARD CROSSET(オンワード・クロゼット)」にて販売

### 「究極の着まわしパンツ」その魅力とは？

年齢を重ねていくごとに”着たい”だけで洋服を選ばなくなって、”着なきゃいけないシーン”が増えるなど感じていました。そんな時にどんなシーンにも合うきれいめパンツが1本あればいいのになと。デニムやチノパンなどのカジュアルなアイテムは時とともに進化していても、きれいめパンツはなぜかずっと同じデザインのままアップデートされないと感じていたんです。だからこそ、股上の深さや質感、太さにこだわった、”今っぽさ”が出るパンツを作りたかったんです。きれいめパンツは決して主役じゃないけど手持ち服を今っぽくできる、実は最強アイテム。”もう持ってるから”で終わらせず、自分の軸となる着まわしパンツを1本決めてみるとそこから着たいものや欲しいアイテムが見えてくるはず。だからこそこの春はまず、究極のパンツからはじめてみませんか。



高橋志津奈

人気ファッション雑誌『VERY』などのエディター/ライター。ファッション好きが高じて2007年に専業主婦からライターへ転身。抜群のセンスと読者のニーズを把握する取材力で、毎号多数のメインページを手掛ける。Voicy というボイスメディアでパーソナリティーも開始するなどマルチに活躍中。3人の子どもの母であり、リアルな日常が垣間見られるインスタグラムもフォロワー多数。

Instagram @shizunan

Voicy「shizuna 流リビングトーク」